

2017年 7月 19日

お客様各位

株式会社 日本文化センター

不正アクセスによる個人情報流出に関するお詫びとご報告

一部のお客様のクレジットカード情報流出の可能性を確認いたしました。

このたび、弊社が運営するウェブサイト「日本文化センター公式通販サイト」（以下、本サイトといいます）のウェブサーバーに外部からの不正アクセスがあり、お客様のクレジットカード情報が一部流出した可能性があることを、外部の専門調査会社「Payment Card Forensics 株式会社」（以下、PCF社といいます）からの調査報告により確認いたしました。その調査結果の概要と今後の対応について、ここにご報告申し上げます。お客様をはじめ関係者の皆様には、多大なるご迷惑とご心配をおかけする事態に至りましたことを、深くお詫び申し上げます。

以下、PCF社による調査報告の概要と弊社の対策について記します。

記

1. 漏洩の可能性がある期間

2017年4月19日から2017年5月12日

上記期間内に、本サイトでクレジットカード決済を新規にご利用された方が対象です。

※上記の対象期間以外でクレジットカード決済を利用されたお客様の情報流出の懸念はございません。また、クレジットカードでない他の決済手段をご使用になったお客様にも情報流出の懸念はございません。

2. 漏洩の可能性があるデータ

流出の可能性がある個人情報データは最大で189件です。流出したクレジットカード情報については以下の通りです。

・氏名 ・住所 ・クレジットカード番号 ・クレジットカード有効期限 ・セキュリティコード

3. 漏洩の原因

上記の対象期間、外部からWebアプリケーションの脆弱性を利用した攻撃があり、新規お申し込みをいただいた際に登録されたクレジットカード会員データ等が抜き取られた可能性があるとの調査報告でした。

4. これまでの経緯と弊社の対策

2017年5月12日（金）

クレジットカード決済代行会社より、不正利用されている可能性があるとの連絡を受け、社内調査を開始しました。あわせて被害の拡大防止のため、直ちに本サイトのクレジットカード決済を停止いたしました。

2017年5月18日（木）

本件について日本通信販売協会に報告。

2017年5月19日（金）

詳細な調査を外部のPCF社に依頼しました。

2017年6月1日（木）

日本通信販売協会を通じて所轄官庁の経済産業省に本件を報告いたしました。

2017年6月12日（月）

PCF社よりフォレンジック調査の最終報告がありました。流出の可能性がある情報の不正利用防止のため、直ちにクレジットカード各社にその調査結果を報告いたしました。

2017年6月16日（金）

管轄警察に本件の報告と調査結果の提出をいたしました。

5. 今後のセキュリティ強化対策

調査会社より指摘されたシステムの脆弱性および管理体制の不備な点につきまして、実施可能な施策を行うとともに、更なるセキュリティの強化・改修を進めております。

6. 該当のお客様へのお願い

現在、クレジットカード会社による監視システムにより不正利用の防止のための管理をお願いしておりますが、念のため、該当のお客様におきましては、カードご利用明細をご確認いただき、不審な請求があれば、ご利用されているクレジットカード会社へのお問い合わせをお願い申し上げます。なお、クレジットカード番号の変更をご希望される場合、カード再発行手数料につきましては、お客様の負担にならないよう、弊社よりクレジットカード会社に依頼しております。

現時点でのご報告は以上です。今後、新たな事実が明らかになった場合は、随時、弊社ホームページにてお知らせいたします。あらためまして、皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしましたことを、重ねてお詫び申し上げます。

本件に関するお問い合わせ専用窓口

「私は該当しているのかしら?」「住所や電話番号は大丈夫?」「もし不審な請求があったら…」
どんなことでも、かまいません。オペレーターが親切にお答えします。気軽にお問い合わせください。

フリーダイヤル 0120-952-430

(受付時間：9：00～17：00／土日祝日も受け付けています)

Eメール contact@0120-00-2222.jp

株式会社 日本文化センター お客様センター

お客様には、本サイトを安心してご利用いただけるよう、
今後は特に不正アクセスに対するセキュリティ強化に最大限の努力を払ってまいります。
引き続きのご愛顧をどうぞよろしくお願い申し上げます。